

広報

やまこし



七夕会



竹沢保育所

- 介護保険 P2~3
- スナップショット P5
- お知らせ P8~9
- なんてったってアイドル 10

国重要無形民俗文化財指定
「牛の角突き」と「錦鯉発祥の地」

泳ぐ宝石

1998
8月
第361号



広報やまこし

1998
8月
第361号

●発行／山古志村役場

〒九四七一〇二〇四 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話(0258)59-11030

●編集／総務課
●印刷／大川印刷株式会社

8月村民カレンダー

| | あまやち 会館宿泊 予約状況 |
|--------|--|
| 1(土) | X |
| 2(日) | X |
| 3(月) | ・事後指導会 午前10:00~11:30 大久保集落センター 午後1:30~3:00 椎木集落センター |
| 4(火) | ・事後指導会 午前9:30~3:00 小松倉集落センター ・配食サービス ・年金定例相談日 村民相談室 |
| 5(水) | 休 |
| 6(木) | ・事後指導会 午前10:00~11:30 木幡集落センター 午後1:30~3:00 桂谷集落センター |
| 7(金) | ・親子あそび教室 午前9:30~11:30 種子原保育所 ・エアロビックダンス教室 午後8:00~ 村民体育館 |
| 8(土) | ・青空ぼうけん塾(キャンプ) |
| 9(日) | ・青空ぼうけん塾(キャンプ) |
| 10(月) | |
| 11(火) | ・胃カメラ検診 午前7:20役場出発 長岡中央総合病院 ・胃部検診 午前8:30~ 東竹沢小学校 午前9:30~ 池谷民俗資料館 ・わいわいスポーツ教室 午後2:00~ 村民体育館 |
| 12(水) | 休 |
| 13(木) | ・胃部検診 午前8:30~ 虫巣多目的集会施設 |
| 14(金) | ・プラスチック類収集 |
| 15(土) | |
| 16(日) | ・成人式 午前9:00~ 村民会館 |
| 17(月) | ・胃カメラ検診 午前7:20役場出発 長岡中央総合病院 |
| 18(火) | ・三種混合予防接種 午後2:00~2:30 種子原診療所 |
| 19(水) | 休 |
| 20(木) | ・ほのぼのファミリースポーツ 午後7:30~ 村民体育館 |
| 21(金) | ・糖尿病教室1 村民会館 |
| 22(土) | X |
| 23(日) | ・第30回総合レクリエーション大会 午前9:00~ 山古志中グランド |
| 24(月) | ・村民体育館休館日 ・胃部検診 午前8:30~10:30 村民会館 |
| 25(火) | 休 |
| 26(水) | ・配食サービス ・わいわいスポーツ教室 午前9:30~ 村民体育館 |
| 27(木) | ・リハビリ教室 午後1:30~3:30 ・プラスチック類収集 |
| 28(金) | ・エアロビックダンス教室 午後8:00~ 村民体育館 ・わいわいスポーツ教室 午後2:00~ 村民体育館 |
| 29(土) | X |
| 30(日) | |
| 31(月) | ・小・中学校始業式 ・糖尿病教室2 村民会館 ・胃カメラ検診 午前7:20役場出発 長岡中央総合病院 |
| 9/1(火) | 休 |
| 2(水) | ・子宮がん検診 午前9:30~10:30 種子原農産物処理加工場 |
| 3(木) | ・人権講演会 午後1:30~3:30 竹沢集落センター ・ほのぼのファミリースポーツ教室 午後7:30~ 村民体育館 |
| 4(金) | ・はつらつ民踊教室 午後2:00~ 種子原小体育館 |

あまやち会館宿泊予約状況(7月20日現在) 毎週火曜定休日

×満員です △早めに予約を 空欄は利用できます。

人口の動き
(10.6.30現在)

■人口 2,495人(-4) 男 1,239・女 1,256 ■世帯数 719(±0)
■6月中のうごき □出生0人 □死亡1人 □転入3人 □転出6人

なんてったってアイドル

ゆうか
祐花ちゃん



平成8年2月19日生まれ 一池 谷一
幅下 敏彦・弘子さん

こんなちは、ゆうかです。近頃は、だいぶ、お口の方もスムーズに動くようになりました。ジュースを飲む時は、「パンカリイ！」走っている人を見たら「パンガレー！」おしゃべりは、ママに負けないようにがんばります。



要チェック!

海での安全対策

夏は海などの大自然と触れ合う絶好の季節。一方、そうした場所でけがをしたり命を落としたりする事故も、1年のなかで最も多く発生しています。この夏、海水浴を計画している方は、しっかり安全対策をしてから出掛けましょう。

水難は、直接命にかかることが多いですが、十分な注意が必要です。平成九年は年間発生件数の半分にあたる千八十八件が六七月の夏季に発生し、水難者数は千百七十七人、そのうち五百五十九人が尊い命を失っています。

水辺の事故は命にかかるるに出て、泳ぐ前にしっかりと準備運動を以て、遊泳中に溺れたりしないよう、準備運動は不可欠です。水上オートバイなどは安全運転を、ボートは安全運転を。海水浴場には乗り入れないでください。

▼遊泳中に溺れたりしないよう、準備運動は不可欠です。
●海水浴場では泳がない、酒を飲んで海に入ると、心臓麻痺を起こしたり溺れたりする事故につながりやすくなります。
●お酒を飲んだら泳がない、酒を飲んで海に入ると、心臓麻痺を起こしたり溺れたりする事故につながりやすくなります。
●遊泳禁止区域では泳がない、河口付近など遊泳禁止区域になつている場所は、急に深みがあるなど危険です。

水辺の事故は命にかかるる

に出て、

泳ぐ前にしっかりと準備運動を以て、

遊泳中に溺れたりしないよう、準備運動は不可欠です。

広報 やまこし

10

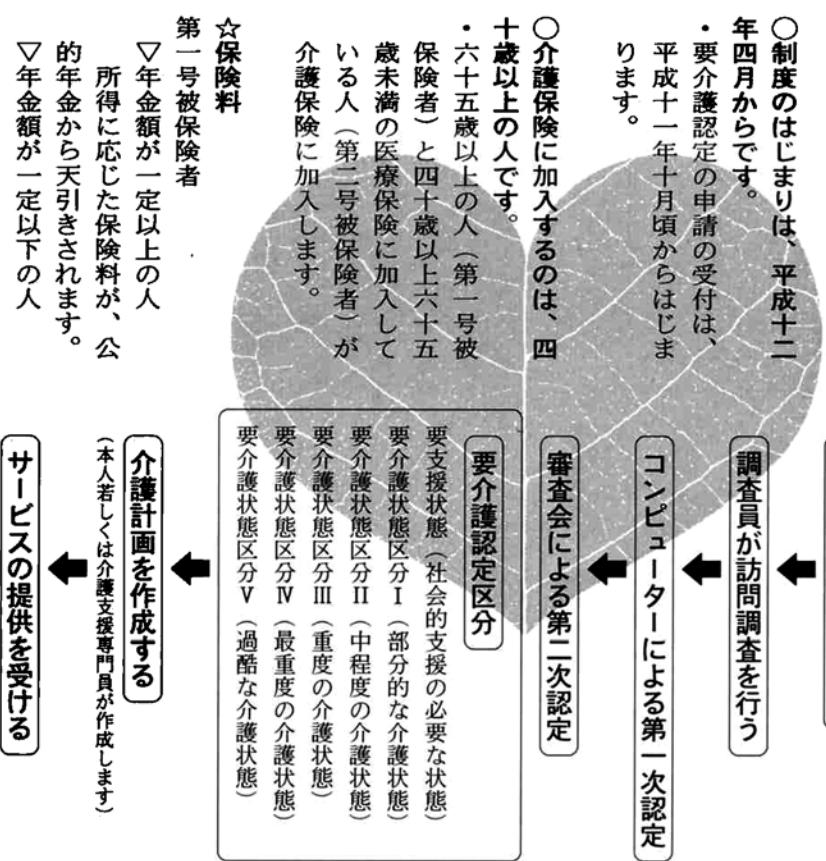
介護保険制度が はじまります

平成12年4月1日から

介護保険制度の内容

○制度の運営主体は、山古志村です。

個別に村に支払うことになります。

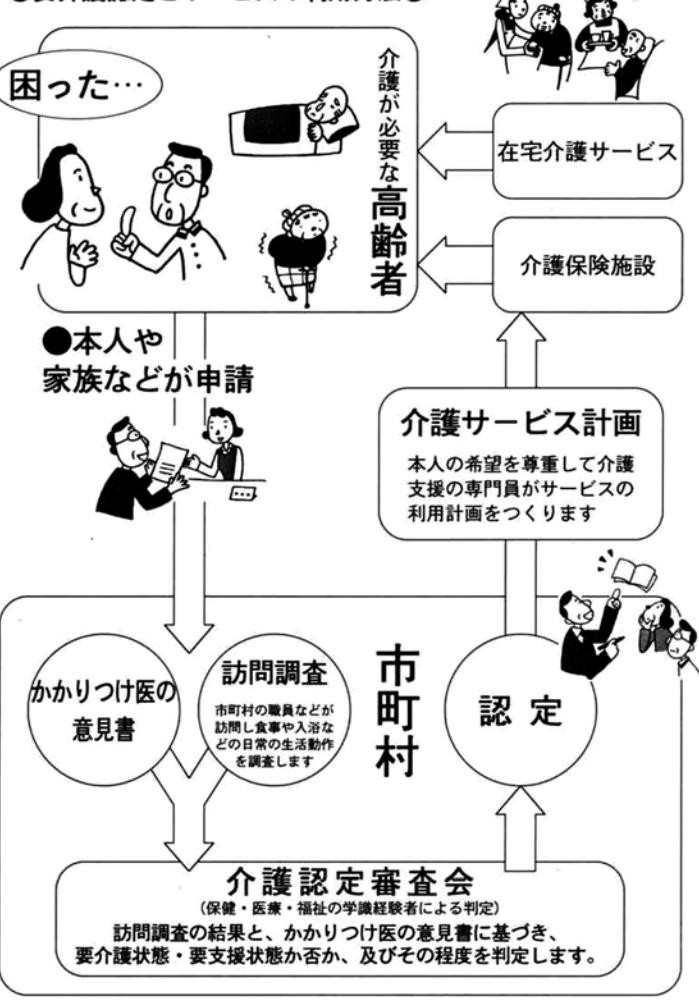


事務の流れ

わが国では急速な高齢化とともに、介護の問題が老後の最大の不安要因となつていています。現実に家族だけで介護をすることが、非常に困難になつていて、家庭もあります。介護保険制度は介護を社会全体で支え、利用者の希望を尊重した総合的なサービスが安心して受けられるしぐみを創ろうとするのです。

要介護の認定手続きと サービスの利用方法

●要介護認定とサービスの利用方法●



○寝たきりや痴呆になつたらサービスが受けられます。

・寝たきり、痴呆などで常に介護を必要とする状態（要介護状態）になつたり、當時の介護までは必要ないが、家事や身じたく等、日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になつたとき、介護保険からサービスを受けることができる

- サービスを利用するときは、
村に要介護認定を申請します。
 - ・寝たきりや痴呆などの要介護
状態、または、要支援状態に
あるか否か、及び介護の必要
度（要介護度）を判定しても
らうため、村に要介護認定の
申請を行う必要があります。
 - ・認定されると、申請日以降に
利用したサービスについて給
付が受けられます。

・介護保険のサービスを利用した場合、利用者はかかった費用の一割を負担します。

介護保険では在宅サービスと施設サービスが受けられます。

- 介護を必要とする場合には、保健・医療・福祉サービスが総合的に受けられます。
 - 在宅サービスは、介護の必要度（要介護度）に応じて給付額に限度があります。その費用は6万円程度から29万円程度（平成7年度価格）と見込まれています。

| | 在宅サービス | 施設サービス |
|------|--|--|
| 要介護者 | <ul style="list-style-type: none"> ●訪問介護（ホームヘルプ） ●訪問入浴 ●訪問看護 ●訪問リハビリテーション ●日帰りリハビリテーション（デイケア） ●居宅療養管理指導 (医師・歯科医師による訪問診療など) ●日帰り介護（デイサービス） ●短期入所生活介護（ショートステイ） ●短期入所療養介護（ショートステイ） ●痴呆対応型共同生活介護 (痴呆性老人のグループホーム) ●有料老人ホーム等における介護 ●福祉用具の貸与・購入費の支給 ●在宅改修費の支給（手すり、段差の解消など） | <ul style="list-style-type: none"> ●介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) ●介護老人保健施設 (老人保健施設) ●介護療養型医療施設 <ul style="list-style-type: none"> ・療養型病床群 ・老人性痴呆疾患療養病棟 ・介護力強化病院（施行後3年間） |
| 要支援者 | <ul style="list-style-type: none"> ●同上（痴呆性老人のグループホームを除く） | <ul style="list-style-type: none"> ●要支援者は施設入所はできません |

| | 第1号被保険者 | 第2号被保険者 |
|----------|---|--|
| 対象者 | 65歳以上の人 | 40歳以上65歳未満の医療保険に加入している人 |
| 給付の対象者 | <ul style="list-style-type: none"> ●寝たきり・痴呆などで入浴、排せつ、食事などの日常の生活動作について常に介護が必要な人 ●家事や身じたく等の日常生活に支援が必要な人 | 初老期痴呆、脳血管障害など、老化とともに生じる病気によって介護等が必要となった人 |
| 保険料 | 所得段階に応じて市町村ごとに設定 (平成12年度全国平均1人当たり 月額2,500円程度〈平成7年度価格〉) | 加入している医療保険の算定方法に基づいて設定 |
| 保険料の支払方法 | <ul style="list-style-type: none"> ●年金額が一定額以上的人は、年金から天引き ●それ以外の人は村に個別に支払い | 医療保険料と一緒に支払い |

參議院選舉開票結果

七月十一日執行の参議院議員通常選挙は、同日村民会館で開票されました。

公職選挙法の一部改正により投票時間が延長されたり、不在者投票がしやすくなった選挙でした。

比例代表選出議員選舉

消防団は若い力!
——新入団員——

四月十一日付けで、山古志村
消防団に入団しました。

これから消防防災活動に、
若い力を發揮してくれることと
思います。新入団員は次のとおり
です。
(敬称略・順不同)

山古志村開票区での候補者及び政党の開票結果は、次のとおりです。

| 新潟県選出議員選挙 | | 有効投票の内訳 | |
|-----------|--------|---------------|------|
| 投票率 | 八二・五五% | 公明クラブ | 一九票 |
| 男 | 八三・三三% | 青年自由党 | 五票 |
| 女 | 八一・七八% | 日本共産党 | 一票 |
| 投票総数 | 一、七四一票 | 社会民主党 | 四三票 |
| 有効投票 | 一、七〇三票 | 新党さきがけ | 一五票 |
| 無効投票 | 三七票 | 民主党 | 二四六票 |
| 有効投票の内訳 | | 自由民主党 | 一五票 |
| おおふち絹子 | 一三四票 | 女性 | 七九〇票 |
| 目黒一秋 | 七五七票 | 自由連合 | 五票 |
| ほしの行男 | 八票 | 自由党 | 一九六票 |
| まじま一男 | 四八二票 | 新社会党 | 一六票 |
| 本田さとし | 一一票 | スポーツ平和党 | 七票 |
| いがらし完二 | 一二二票 | (得票上位の政党のみ掲載) | |



新潟県選出議員選挙

山古志村開票区での候補者及び政党の開票結果は、次のとおりです。

日本共产党
社会民主党
新党さきがけ
一五票
一四票
二四六票
七九〇票
五票

消防職員募集!

平成十一年度小千谷地域広域事務組合消防職員を募集します。

○申込期間 8月10日(月)～9月4日(金)

○第一次試験日と会場 9月20日(日) 小千谷市役所

○募集職種・採用予定人員 消防職員 3名程度

○採用予定年月日 平成11年4月1日

○応募資格 山古志村・小千谷市・川口町に住所を有する者(有す)

(4)普通自動車免許を有すること。
(新卒者については、採用後6月以内に取得すること)

(5)身体の基準
・身長 身長のおおむね160cm以上
・胸囲 の1以上
・体重 おおむね50kg以上

○第一次試験内容 教養試験・消防職員適応性検査・作文及び体力測定

○勤務先 小千谷地域消防署、山古志出張所、川口出張所

申込書・詳細については、役場総務課庶務係にお問い合わせ下さい。☎ 59-2330

視力 両眼とも裸眼で0.5以上色視が正常なこと

・握力 左右ともおおむね40kg以上

・聴力 正常であること

ることとなる者を含む)

②性別 男子

③学齢 高校卒業以上

年齢 昭和47年4月2日以後に生まれた者

後に生まれた者

・その他 0cc以上

消防職員募集！

〔第三分団〕
第一班 五十嵐真
第二班 畑上 修
〔第四分団〕
第二班 佐藤卓也・星野勇人
第四班 高野達雄



写真提供・青木一政（池谷）

第28回 山古志村 PTA 研



世界一田中先生講演会

村PTA研究大会が七月二十五日村民会館で虫巣出身の田中トシオ先生を講師に行われました。田中先生からは『鉄のひとりごと』、山古志村から世界チャンピオンへの道の演題で講演いただきその上多額の御寄付をいただきました。趣旨に添て活用させていただきます。

先生は、平成四年の理容世界大会で史上初の個人3種目優勝を成し遂げられ、現在は、輪滑ing代表で活躍されています。

五日村民会館で虫巻出身の田中トシオ先生を講師に行われました。田中先生からは『鍼のひとりごと』～山古志村から世界チャンピオンへの道～の演題で講演いただきその上多額の御寄付をいただきました。趣旨に添て活用させていただきます。



がありました。夏休みになり川や海で遊ぶ機会が増えますがルールを守り事故に遭わないよう心に留めよう。

水泳は命を守る体験学習 種芋原小学校で、七月十日着衣水泳が行われました。 夏休みを前に水難事故防止のために行われた授業です。一年生から六年生まで段階的に着衣水泳は行われました。体操着の長袖・長ズボンにズックを履いたままプールに入り、思ったように泳げなく体操着が体にぴったりと付いてしまい動きにくくなることなどを体験しました。 五・六年生は、泳ぎながら服を脱ぐ練習もしましたが、思つた。校長先生からは、「水泳は命を守る体験学習です。」と話

A black and white photograph capturing a group of approximately fifteen young children in a swimming pool. The children, all wearing swim caps and goggles, are scattered across the water, some looking towards the camera while others are submerged. A lifeguard, dressed in a light-colored shirt and a wide-brimmed hat, stands on the concrete edge of the pool, supervising the swimmers. In the background, a chain-link fence runs along the perimeter of the pool area, and a large concrete structure with the numbers '3' and '4' is visible, likely indicating lane lines or starting blocks. The overall scene conveys a sense of a typical day at a public swimming facility.

